

月（週）	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等と の関わり（★）〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
ユニット	最上級生として、行動していくためには？			
4月（2週）	【内容項目を限定しない】 1 道徳の学習を始めよう	道徳で何を学ぶのか、どのように学ぶのかについて考えさせながら、1年間の道徳の学びの見通しをもたせ、これからの学びを広げたり、深めたりしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	1 年間の道徳科の時間の中で、特に考えたいことや学びたいことは、何だろう。 1 中学2年のときの道徳の学習を振り返る。 ○中学2年の学習で、心に残っていることを「まなびの記録」に書きましょう。 2 教科書6～11ページを読んで、これからの道徳授業の見通しをもつ。 ○教科書8・9ページを読み、自分が大切だと思うキーワードを22の中から五つ選びましょう。 付箋に書き、それを四つの視点に分類して、気づいたことを発表しましょう。 ◎この1年間で、特に考えていきたい、学んでいきたい、もっと伸ばしていきたいと思うキーワードを「まなびの記録」に書き、それを選んだ理由をグループで紹介し合ひましょう。 ○教科書10・11ページの「道徳 道案内」を読んで、1年間の学習のまとめやテーマを確認しましょう。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 大切にしている自分の感じ方・考え方、これから伸ばしていきたい心について整理し、友達の意見を聞くことで、自分と違う他者の感じ方・考え方に気づき、自分の考えを広げることができたか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 何を学ぶか、どのように学ぶかを自分なりに考え、授業で大切にしたいことについての見通しがもてたか。
4月（3週）	【A(3)向上心、個性の伸長】 2 がんばれおまえ ★図書館活用／いじめ問題	好きな少女の前で、本当の自分をさらけ出せないと悩む少年の物語を通して、「自分」を見つめさせ、かけがえのない自分を肯定的に捉え、充実した生き方をしていこうとする心情を育てる。	自分を見つめよう。 1 これまでの自分を振り返る。 2 「がんばれ おまえ」を読んで考える。 ○「放課後にみんなと別れて一人になると、ぐったりと疲れ切ってしまう「少年」は、どんな思いを抱えているのでしょうか。 ◎「がんばれ——。／オレたち。」という言葉には、「少年」のどんな思いが込められているのでしょうか。 ○自分を見つめましょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 主人公の少年の思いに触れ、短所も含めて自分の特徴であると感じ止めることの大切さや難しさなどについて話し合うことで、さまざまな考えがあることに気づき、自分の生き方について考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 物語の少年と自分自身とを重ね合わせ、自分にも少年のような側面がないかと、自分自身を見つめているか。
4月（4週）	【A(2)節度、節制】 3 「こち亀」は、四十年間休みなし ★キャリア教育	漫画家・秋本治さんが「時間術」について書いた文章を通して、望ましい生活習慣がもたらすものとは何かを考えさせ、よりよい生活習慣を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	望ましい生活習慣がもたらすものとは、何だろう。 1 自分自身の生活習慣を振り返る。 2 『「こち亀」は、四十年間休みなし』を読んで考える。 ○教科書20ページの「①普段の時間の使い方」に、今の自分の1日の過ごし方を記入しましょう。 ○秋本さんの「時間術」の中で、どの部分が印象に残りましたか。理由と共に発表しましょう。 ◎人には、わかっていてもできないことがあります。その中で、秋本さんが「時間術」を実行できたのは、どうしてでしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 漫画家・秋本治さんの「時間術」を巡って友達と交流することで、生活習慣に関するさまざまな考え方に触れ、自分の生活習慣の在り方を見直しているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 自分の生活習慣を振り返り、目標を設定し、改善したい時間の使い方について考えているか。

月（週）	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等と の関わり（★）〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
5月（2週）	【B(8)友情、信頼】 4 私がピンク色のキャップをかぶるわけ	水泳の全国大会を目指す生徒とそのライバルとの交流を描いた生徒作品を通して、友達とはどんな存在かを考えさせ、互いに高め合うことのできるような人間関係を築いていこうとする心情を育てる。	友達とは、どんな存在なのだろう。 1 「友達」や「親友」の意味について共通理解する。 2 「私がピンク色のキャップをかぶるわけ」を読んで考える。 ○Mがレースに出てこなくなったときの「私」の心の中を想像しましょう。 ◎「私」は、どんな思いで、Mのことを、「大切な友だった。」というのでしょうか。 ○友達とは、どのような存在なのでしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。 ＜チャレンジ 問いを立てよう＞ みんなで考えたい問いを作り、その問いに向き合おう。 ①「私がピンク色のキャップをかぶるわけ」を読んで、どんなことを考えたいと思いましたか。「問い」の形で表してみましょう。 ②グループになって、一人一人が考えた問いを発表し合ひましょう。それらをもとに、グループで問いを練りあげて、「みんなで考えられたらおもしろいな。」と思える問いを作りましょう。 ③作った問いについてグループで話し合い、自分たちなりの答えを考えましょう。どんな考えが出たかを学級で発表し、さらに質問し合って、考えを深めましょう。 ④「友情」とはどのようなものなのでしょう。①から③までに考えてきたことをもとに、考えましょう。 ⑤①で考えた、あなた自身の問いに立ち戻りましょう。あなたなりの答えを見つけることはできましたか。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 主人公とMとの結び付きを巡って話し合い、多様な考えに触れることで、友達という存在について、さまざまな見方で考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 主人公にとってのMの存在について考えることで、自分の友達との関わり方を見つめ、自分にとっての友達という存在について考えを深めているか。
5月（3週）	【B(7)礼儀】 5 礼儀正しさとは ★保健体育科／伝統文化教育	礼儀正しい言葉遣いやしぐさを書き出したり、柔道・大野将平選手のオリンピックでのエピソードを読んだりすることを通して、礼儀正しさは、人に何を伝えるかを考えさせ、礼儀に込められた相手を尊重する心を大切に、その礼儀を表そうとする心情を育てる。	礼儀正しさは、人に何を伝えるのだろう。 1 日常生活にある「礼儀正しい姿」を、マップに書き出し、思い起こす。 2 「礼儀正しさとは」を読んで考える。 ○図に書き出したことをもとに、「礼儀正しい姿」とは、どのようなものかについて、話し合ひましょう。 ○勝利の後、表情を変えなかった大野選手は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ◎「礼儀正しい姿」は、相手や周りの人に、どんなことを伝えるのでしょうか。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 図（マップ）への記入や大野選手のオリンピックでのエピソードを通して、礼儀のもつさまざまな側面について考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 友達との話し合いや普段の自分の礼儀を振り返ることを通して、礼儀正しさについて自分なりの考えをもっているか。
5月（4週）	【D(19)生命の尊さ】 6 「リクエスト食」に込められた思い ★図書館活用／キャリア教育／食育	「リクエスト食」に取り組むホスピスの話を通して、命を大切にすることはどういうことかを考えさせ、かけがえのない命を大切にしようとする心情を育てる。	命を大切にすることは、どういうことだろう。 1 ホスピスでの取り組みを知り、人としての尊厳や生きがいについて考えることを共有する。 2 『「リクエスト食」に込められた思い』を読んで考える。 ○大谷さんが「リクエスト食」を大切にしているのは、どんな思いからでしょう。 ○池永さんが、『私はあなたのことを大切に思っている。』という思いを、それぞれの立場で患者さんに伝えることが大事です。』と言うのは、どんな考えからでしょう。 ◎命を大切にすることは、どういうことでしょうか。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 死が迫る人たちに寄り添う、大谷さん、池永さんのそれぞれの思いに触れ、自分や他者の命を大切にすることはどういうことかについて考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 大谷さんや池永さんが患者さんを前に大切にしている思いについて、自分に引きつけて考えているか。
やってみよう 自分を受け入れるために				

ユニット いじめを許さない心について考える

月（週）	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等と の関わり（★）〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
6月(1週)	【C(11)公正、公平、 社会正義】 7 小さな出来事 ★国語科／図書館活 用／いじめ問題／福 祉に関する教育	自分が行った不公正な振る舞いを回想する人物を描いた魯迅の小説を通して、人々のどんな考え方が公正な社会を作るのかを考えさせ、正義と公正さを重んじる心情を育てる。	公正な社会をつくるのは、人々のどんな考え方だろう。 1 公正、公平に行動できなかった経験を振り返る。 2 「小さな出来事」を読んで考える。 ○「なんともないよ。やってくれ。」と言ったとき、「私」は、どんな考えだったのでしょうか。 ◎「私」が、車夫の後ろ姿を、急に大きくなったように感じたのは、どうしてでしょう。 ○公正な社会をつくるのは、人々のどんな考え方でしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 老婆に対する「私」と車夫の言動の違いについて話し合うことで、誰に対しても公正、公平な態度で接することの難しさや大切さについて考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 日々の生活を振り返り、正義や公正さを行動で示していくことの難しさについて考えているか。
6月(2週)	【A(1)自主、自律、 自由と責任】 8 三年目の「ごめんね」 ★特別活動（学校行 事）／いじめ問題	修学旅行中、周囲になじめない同級生に一度は声をかけ、いっしょに行動し始めたものの、友人の目を気にして声をかけるのをやめた主人公の姿を通して、自分で考え、誠実に行動することはどうして大切なのかについて考えさせ、誠実で責任ある行動を取ろうとする判断力を育てる。	自分で考え誠実に行動することは、どうして大切なのだろう。 1 友達との出来事で、何年たっても忘れられない経験を振り返る。 2 「三年目の『ごめんね』」を読んで考える。 ○「私」は、どんな思いで「あのときは、ごめんね。」と言ったのでしょうか。 ◎「あのときはうれしかった。ありがとう。」と言う伊藤さんを見て、「私」は、どんなことを思ったでしょう。 ○自分で考え誠実に行動することは、どうして大切なのでしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。 ＜チャレンジ 演じて考えよう＞ 「あのときはうれしかった。ありがとう。」と言う伊藤さんを見て、「私」は、どんなことを思っただろう。 ①「私」と伊藤さんになって、教科書 42 ページ(19 行目)から 43 ページ(9 行目)の場面を演じてみましょう。 ②演じているのを見ていた人は、どんなことを感じたかを発表しましょう。 ③演じた人は、演じていたときに、どんな気持ちになったかを発表しましょう。 ④自分で考え誠実に行動することは、どうして大切なのでしょう。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 「私」や伊藤さんの言動について、それぞれの立場に立って話し合うことで、誠実で責任ある行動を取るものの難しさや大切さについて考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 主人公の言動とこれまでの自分の経験を比べて、自分にも似た経験がなかったかなどを振り返り、自分で考え誠実に行動するために大切にしたいことについて考えているか。
6月(3週)	【B(9)相互理解、寛 容】 9 アイツとオレ （まなびをプ ラス） ★いじめ問題	対照的な性格の二人の生徒の姿を描いた漫画を通して、他者とわかり合うために必要なことは何かを考えさせ、他者と相互に理解し合い、高め合おうとする心情を育てる。	他者とわかり合うために必要なことは、何だろう。 1 自分のことを理解してもらえた・理解してもらえなかったと実感した経験を想起する。 2 「アイツとオレ」を読んで考える。 ○あなたがこれまでに、相手の意見を「素直に受け止められなかったな。」と思うのは、どんなときだったでしょう。 ○「アイツ」が、「オレ」から「いやみなやつだな。」と言われても、話を続けたのは、どうしてでしょう。 ◎「オレ」は「アイツ」から「だからこそわかるんだ。」と言われたとき、どんな気持ちになったでしょう。 ○人とわかり合うために必要なのは、どんな考えでしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 「アイツ」や「オレ」の考えや話し合いで触れた多様な意見から、他者と理解し合うために大切なことについて考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 普段の生活を振り返り、他者と理解し合うことの難しさについて考えているか。

ユニット 関わりながら生きていくためには？

月（週）	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等と の関わり（★）〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
6月(4週)	【C(15)よりよい学校生活、集団生活の充実】 10 私たちの合唱祭 ★特別活動（学校行事）	合唱祭の在り方についての解決策を検討することを通して、よりよい学校をつくるために大切なこととは何かを考えさせ、学級や学校の一員として、学校生活を充実させていこうとする実践意欲と態度を育てる。	よりよい学校をつくるために大切なことは、何だろう。 1 自分たちの学校のよさや学校行事のよいところについて考える。 2 「私たちの合唱祭」を読んで考える。 ○よりよい学校をつくっていくための合唱祭の在り方を、自分たちの経験も思い出しながら、次のステップに沿って考えましょう。 ①果歩のクラスの意見を確認する。 ②①で確認した考えをもとに、合唱祭の目的を共有する。 ③②で共有した目的に照らして考えたとき、コンクール形式、発表会形式のどちらの形式がよりよいものになるかを話し合う。 ◎よりよい学校生活や校風をつくっていくためには、どのような考えが大切でしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 教科書で示されているさまざまな観点をヒントに、よりよい学校をつくるための合唱祭の在り方を検討しているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 合唱祭の在り方を考えるにあたって、自分の経験を振り返って考えているか。
7月(1週)	【B(6)思いやり、感謝】 11 言葉が見つからないとき ★図書館活用／キャリア教育／福祉に関する教育	末期がんの善さんと看護師さんたちとのやり取りが描かれた文章を通して、人が人を思うとは、どういうことかを考えさせ、多くの人々の善意により自分があることに感謝し、進んでそれに応えようとする心情を育てる。	人が人を思うとは、どういうことだろう。 1 親切にして相手を助けたり、思いやりに触れて助けられたりした経験がないかを振り返る。 2 「言葉が見つからないとき」を読んで考える。 ○「善さんの声は聞こえていますって、それだけは伝えてあげたい」という言葉は、どんな思いから出てきたのでしょうか。 ◎善さんが繰り返した、「うれしかった」という言葉には、どんな思いが籠もっているのでしょうか。 ○人が人を思うとは、どういうことでしょうか。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 相手を思いやる人、思いやりを受けた人それぞれの言動から、思いやりの心について考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 登場人物の人を思いやる心に触れ、自分を振り返り、人を思いやることの尊さについて考えているか。
7月(2週)	【D(20)自然愛護】 12 タコをたどって見えるもの ★社会科／理科／共生／環境教育	身近な食材であるタコについての資料などを通して、自然を大切にしながら生活していくためにはどんな考えが必要かを考えさせ、自分たちの生活とつながっている自然環境を、進んで守っていこうとする実践意欲と態度を育てる。	自然を大切にしながら生活していくためには、どんな考えが必要だろう。 1 食材としてのタコが自分たちの生活でどのように使われているかを共有する。 2 「タコをたどって見えるもの」を読んで考える。 ○私たちの生活と、セネガルの自然環境のつながりは、どのようなものでしょう。 ◎私たちが自然環境を守りながら生きていくためには、どんな考えが大切なのでしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 自然環境を大切にしながら生活するのに必要な考え方について、友達と話し合うことで視野を広げているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 タコについての問題をきっかけに、自分の生活と他国の自然とのつながりについて考え、自然を大切にしながら生きていくために自分に何ができるのかを考えているか。
コラム 環境 地球システムと共に				
ユニット 自分の未来を思い描くとは？				
9月(1週)	【A(3)向上心、個性の伸長】 13 自分を輝かせるには ★保健体育科／図書館活用／キャリア教育	陸上選手の田中希実さんの「自分を輝かせる言葉」を通して、自己を見つめ、個性をよりよい方向に伸ばして自分らしく生きるためのヒントを手に入れ、自己を向上させ、充実した生き方をしようとする実践意欲と態度を育てる。	自分を輝かせる言葉を通して、自分を見つめ、自分らしく生きるためのヒントを手に入れよう。 1 （まなびの準備）自分を輝かせる言葉を探し、記入する。 2 「自分を輝かせるには」を読んで考える。 ○田中希実さんにとって、自分を輝かせる言葉との出会いは、どんな意味をもっていたでしょう。 ○教科書 66 ページ（まなびの準備）に書き留めたことを発表しましょう。 ◎友達の発表を聞いたり、教科書 67 ページから 71 ページの文章や資料を読んだりして、自分らしく生きるために、どんなヒントを得ることができましたか。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 自分だけではなく、友達や教材に書かれた人々の「自分を輝かせる言葉」を知り、自分を向上させる生き方について考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 「自分を輝かせる言葉」を見つけることで、自分の向上させたいところについて考えているか。

月（週）	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等と の関わり（★）〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
9月(2週)	【C(13)勤労】 14 働く姿から見えるのは？ ★キャリア教育／社会参画に関する教育	水族館を動かしている、さまざまな職種に従事する人たちの仕事への思いを通して、一人一人のどんな働く姿勢が社会や組織を動かしているのかを考えさせ、将来、働くことを通して社会や組織に貢献しようとする実践意欲と態度を育てる。	一人一人のどんな働く姿勢が、社会や組織を動かすのだろう。 1 例えば水族館（動物園やスーパーなどでも可）には、どんな種類の仕事があるか、予想する。 2 「働く姿から見えるのは？」を読んで考える。 ◎❶から❷の人たちは、それぞれどんな思いで、水族館の仕事をしているのでしょうか。 ◎さまざまな思いで働いている人たちが、一つの水族館を動かしていけるのは、どうしてでしょう。 ○一人一人のどんな働く姿勢が、社会や組織を動かすのでしょうか。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 さまざまな立場の人が、自らの仕事にどのような思いをもって取り組んでいるのかを考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 将来働く自分の姿を思い浮かべながら、どのような働く姿が社会や組織への貢献につながるのかと考えているか。
9月(3週)	【D(21)感動、畏敬の念】 15 サグラダ・ファミリアー—受け継がれていく思い ★美術科／キャリア教育／国際理解教育	ガウディが設計したサグラダ・ファミリアの建設に携わる外尾さんの姿を通して、人は、どんなものに心を動かされるのかを考えさせ、時を超えてつながる思いや美しいもの、気高いものを感じる心を大切にする心情を育てる。	人は、どんなものに心を動かされるのだろう。 1 サグラダ・ファミリアについて知る。 2 「サグラダ・ファミリアー—受け継がれていく思い」を読んで考える。 ○外尾さんが、初めて「サグラダ・ファミリア」を見たときの思いを想像しましょう。 ◎あなたは、「永遠に続いていくものに心で連なっていく」とは、どんなことだと感じましたか。 ○人は、どんなものに心を動かされるのでしょうか。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 外尾さんの思いに触れ、友達と話し合いをすることで、美しいものや気高いものに深く心が動かされることについて、さまざまな見方で考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 自分の経験を振り返り、自分が美しいものや気高いものに心を動かすことについて考えを深めているか。
9月(4週)	【D(19)生命の尊さ】 16 「きみは赤ちゃん」より ★保健体育科／図書館活用	出産を経た筆者が、生まれてきた子への思いをつづった文章を通して、命について考えさせ、「産む」ことと「生まれる」ことから、かけがえのない命を尊重する心情を育てる。	命について、考えよう。 1 教師が、自分自身が生まれたときのエピソードを語る。 2 『「きみは赤ちゃん」より』を読んで考える。 ◎「わたし」の、「わたしはきみに会うために生まれてきたんじゃないか」という言葉の根底にあるのは、どんな思いでしょう。 ○あなたは、命について、どんなことを考えましたか。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 筆者の生まれてきた子に対する思いや、話し合いの中で友達の命に対する考えに触れ、命の大切さや尊さに対する考えを広げているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 自分の命に対する考えを見つめ、新たな見方で命のかけがえのなさについて考えを深めているか。
なんだろう なんだろう「自立」って、なんだろう。 【A（1）自主、自律、自由と責任／A（2）節度、節制／D（22）よりよく生きる喜び】 家庭学習や朝の読書の時間などを活用して、「なんだろう なんだろう」を読み、「自立」とは何なのか、考えてみる。 やってみよう 今日の「てつがく」				
ユニット 情報モラルについて考える				

月（週）	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等と の関わり（★）〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
10月 （1週）	【C(10) 遵法精神、 公徳心】 17 漫画泥棒 ★美術科／技術・家庭 科／図書館活用／情 報モラル教育／法教 育	漫画の紙面を SNS 上で紹介し ようと思っていた「私」が映画 の無断投稿について考える話 を通して、他者の権利を守る ために大切なのはどんなこと かを考えさせ、自他の権利を 大切に、規律ある社会の実 現を目指す判断力を育てる。	他者の権利を守るために大切なのは、どんなことだろう。 1 映画館にある「NO MORE 映画泥棒」の CM やポスターを目にしたことがあるか尋ねる。 2 「漫画泥棒」を読んで考える。 ○「作品や、作品を作った人の大事なもの」とは、何でしょう。 ○「漫画泥棒！」という声が響いたときの、「私」の心の中を想像しましょう。 ◎他者の権利を守るために大切なのは、どんなことでしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させている か】 SNS を利用する側、SNS に投稿する側、SNS に投稿される側、 それぞれの立場から、「他者の権利を守ること」について考えて いるか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 SNS を利用する側、SNS に投稿する側、SNS に投稿される側、 それぞれの立場について、「自分だったら」という見方で「権利」 について考えているか。
10月 （2週）	【A(1) 自主、自律、 自由と責任】 18 インターネッ トの中の社会 で（まなびをプ ラス） ★技術・家庭科／いじ め問題／情報モラル ／法教育	SNS 上の「炎上」を扱った教材 を通して、インターネットで 人々がつながる社会を生きる ためには、どんな考え方が必 要かを考えさせ、自律を重ん じ、自分の言動に責任をもと うとする実践意欲と態度を育 てる。	インターネットで人々がつながる社会を生きるためには、どんな考え方が必要だろう。 1 インターネット上での書き込みに関わる経験について振り返る。 2 「インターネットの中の社会で」を読んで考える。 ○Tさんは、どんな気持ちで最初の投稿をしたのでしょうか。 ○Kさんは、Tさんの投稿にコメントを送ったとき、どんなことを考えていたでしょう。また、他 の人のコメントを読んでいるとき、どんなことを考えていたでしょう。 ◎このようなことが起こる背景には、人々のどんな心があるのでしょうか。 ○インターネットで人々がつながる社会をよりよく生きていくためには、どんな考え方が必要でし ょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させている か】 インターネットでつながる「社会」の中で、投稿する側、投稿に 取り上げられる側など、さまざまな立場に立って、トラブルの原因 を考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 インターネット社会の一員として、自律した使い手となるための 自分の責任について考えているか。
ユニット よりよい社会をつくるために大切なことは？				
10月 （3週）	【C(14) 家族愛、家 庭生活の充実】 19 家族って？ 家庭って？ ★技術・家庭科／キャ リア教育	さまざまな家族の形を知るこ とを通して、家族とはどのよ うなものかを考えさせ、自分 なりの理想の家族を思い描き ながら、よりよい家庭生活を 築こうとする心情を育てる。	家族とは、どのようなものだろう。 1 「家族」に対するイメージを出し合う。 2 「家族って？ 家庭って？」を読んで考える。 ○あなたが考える理想の家族とは、どのようなものでしょう。 ○あなたが考える家庭の役割とは、どのようなものでしょう。 ◎家族とは、どのようなものだと思いますか。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させている か】 世界に見られるさまざまな家族の形を知り、また、さまざまな家 庭の役割があることを知ることで、固定的な家族・家庭の考えか ら視野を広げているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 自分の考える理想の家族像や、家庭の役割を思い描いている か。
10月 （4週）	【C(16) 郷土の伝統 と文化の尊重、郷土 を愛する態度】 20 好いとっちゃん、博多 ★美術科／キャリア 教育／社会参画に関 する教育／伝統文化 教育	郷土を愛し、その発展に尽力 した西島伊三雄さんの思いや 願いについて書かれた文章を 通して、郷土を愛する心につ いて考えさせ、地域社会の一 員として郷土の発展に努めよ うとする心情を育てる。	郷土を愛する心について、考えよう。 1 自分の故郷の伝統や文化について振り返る。 2 「好いとっちゃん、博多」を読んで考える。 ○西島さんが、「故郷に恩返しをしたい。」と思うようになったのは、どんな思いからでしょう。 ◎西島さんがつなごうとした「たすき」とは、何でしょう。 ○郷土を愛する心について、考えましょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させている か】 「郷土を愛する心」は、その地域の折々の自然や大小の祭り・ 行事、そこで暮らす人への思いなどのさまざまな思いが重なって おり、また、その思いは人それぞれであることを考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 先人がたすきをつないでくれた伝統や文化に、自分はどう関 わっていききたいか、将来の生き方に重ねながら考えているか。
コラム 防災 自然災害と向き合う				

月（週）	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等と の関わり（★）〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
11 月 （1 週）	【C(17) 我が国の伝 統と文化の尊重、国 を愛する態度】 21 障子あかり ★美術科／図書館活 用／キャリア教育／ 伝統文化教育	照明デザイナーの石井幹子さ んが日本の光文化について語 った文章を通して、日本の文 化を知り、継承することの意 味を考えさせ、優れた伝統と 新しい文化を創造していこう とする心情を育てる。	日本の文化を知り、継承することの意味を考えよう。 1 日本の家屋特有だと思ふものを出し合う。 2 「障子あかり」を読んで考える。 ○「私」は、ルイ・ルポア氏に、どんな思いを込めて、日本建築の採光のしかたを話したのでしょ う。 ◎日本の光文化を継承し、発信していきたいと願う「私」の思いの源とは、どのようなものでしょ う。 ○日本の文化を知り、継承することの意味を考えましょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させている か】 外国の文化と対比し、自国の伝統文化を見直すことで、新た に見えてくることがあることについて考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 筆者の思いに触れ、自分自身の生活と伝統文化との関わりを 思い浮かべながら、自分なりに伝統や文化を尊重することの意 味を考えているか。
11 月 （2 週）	【C(12) 社会参画、 公共の精神】 22 一票を投じる ことの意味 ★社会科／図書館活 用／社会参画に関す る教育／法教育	選挙に関心をもち始めた生徒 を描いた物語と、選挙の意味 について書かれた説明文を通 して、よりよい社会を実現す るために大切なことは何かに ついて考えさせ、社会の問題 に目を向け、社会参画への意 識を高めようとする実践意欲 と態度を育てる。	よりよい社会を実現するために大切なことは、何だろう。 1 自分が 18 歳になったら選挙に行くかどうか、考えを出し合う。 2 「一票を投じることの意味」を読んで考える。 ◎「私」が、投票できるようになるのが待ち遠しくなったのは、どんなことを考えたからでしょう。 ○投票できるようになるまでの 3 年間、あなたは、どんなことがしたいですか。 ○よりよい社会を実現するために大切なことは、何でしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させている か】 話し合いなどを通して、投票することの意味やその価値につ いて、これまでになかった考えをもっているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 3 年後に投票権をもつことを自覚し、自分がよりよい社会をつく るために何ができるかと考えているか。
11 月 （3 週）	【D(22) よりよく生き る喜び】 23 足袋の季節 ★図書館活用	おばあさんのつり銭をごまか し、それを償うことができな かった後悔の念を語る随筆を 通して、人がもつ弱さや醜さ を見つめ、それを乗り越えよ うとする力について考えさせ 、自分の弱さと向き合い、誇 りをもって生きようとする心 情を育てる。	人がもつ弱さや醜さを見つめ、それを乗り越えようとする力について、考えよう。 1 誰もがもっている弱さや醜さについて、自分の生活を振り返って考える。 2 「足袋の季節」を読んで考える。 ○流れてゆく籠を見て、「泣けて泣けて、どうしようもなかった」とき、「私」は、どんなことを思 っていたと思いますか。 ◎「あのおばあさんが私にくれた心を、今度は、私が誰かに差しあげなければならない」と思う、 「私」の心の中を想像しましょう。 ○人がもつ弱さや醜さを乗り越えようとする力とは、どんな力だと思いますか。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させている か】 おばあさんのもつ優しさや、「私」のもつ弱さや醜さ、それを乗 り越える強さなど、人間のもつさまざまな面について考えを深め ているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 これまでの自分の後悔や弱さを見つめ、それを乗り越える自 分の力について考えているか。
11 月 （4 週）	【A(4) 希望と勇気、 克己と強い意志】 24 希望のカレン ダー ★社会科／キャリア 教育／防災教育	「希望学」を研究している筆 者が、東日本大震災後、被災地 にカレンダーを届けたエピソードを通して、「希望」は、私 たちにどんな力を与えるのか について考えさせ、人間とし てよりよく生きるために希望 の価値を見いだそうとする判 断力を育てる。	「希望」は、私たちに、どんな力を与えるのだろうか。 1 カレンダーを普段どのように使っているか振り返る。 2 「希望のカレンダー」を読んで考える。 ○あなたは、「希望」とは、どのようなものだと思うでしょう。 ○被災した方々にとって、玄田さんが届けたカレンダーは、どんな役目を果たしたのでしょうか。 ◎「希望」とは、どのようなものでしょう。 ○「希望」は私たちに、どんな力を与えようと思いますか。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させている か】 「希望学」や教材に登場する人物のカレンダーを巡る思い、ま た話し合いから得られた、「希望」についてのさまざまな見方か ら、「希望」とは何か考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 これまでの自分の経験を振り返り、自分にとって「希望」とは何 か、考えを深めているか。
ユニット 共に生きるために大切なことは？				

月（週）	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等と の関わり（★）〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
12月 （1週）	【C(11) 公正、公平、社会正義】 25 ぼくの物語 あなたの物語 ★図書館活用／いじめ問題／共生／福祉に関する教育／法教育	黒人作家ジュリアス・レスターの人種差別問題についてのメッセージを通して、差別や偏見のない社会を実現するために大切なことは何かについて考えさせ、正義を重んじ、差別や偏見をなくするための判断力を育てる。	差別や偏見のない社会を実現するために大切なことは、何だろう。 1 社会に存在する差別や偏見について考え、それについての疑問や考えを出し合う。 2 「ぼくの物語 あなたの物語」を読んで考える。 ○「私は、いい場所に住んでいるから、あなたたちより上だ。」などの幾つかの例を、「ぼく」が「本当の物語」ではないといっているのは、どんな考えからでしょう。 ◎「人種や肌の色で、人を判断しないことにする。」という「ぼく」の言葉には、どんな思いが込められているでしょう。 ○差別や偏見のない社会を実現するために大切なことは、何でしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 筆者が挙げる、人種や肌の色、性別、地位など、人を判断してしまう要素について考え、差別や偏見のない社会を実現する難しさについて考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 「ぼく」の考える「本当の物語」を、自分に引きつけて捉え、差別や偏見をもたないためにはどうすればよいかと、考えを深めているか。
12月 （2週）	【C(11) 公正、公平、社会正義】 26 あってはならない違い（まなびをプラス） ★いじめ問題／共生／福祉に関する教育／法教育	生活の中にある「さまざまな違い」を通して、「あってはならない違い」をなくすためには、どんな考え方が大切なのかを考えさせ、公正、公平な考え方をもち、よりよい社会をつくろうとする実践意欲と態度を育てる。	「あってはならない違い」をなくすためには、どんな考え方が大切なのだろう。 1 身近な生活や社会において「これは公平だろうか」と疑問をもったことについて出し合う。 2 「あってはならない違い」を読んで考える。 ○次の❶から❸の「違い」は、「あつてよい違い」、「あつてはならない違い」の、どちらでしょうか。それとも「どちらともいえない」でしょうか。グループで話し合ひましょう。 ○「あつてよい違い」と「あつてはならない違い」には、どんな違いがあるでしょう。 ◎あなたが考える「あつてはならない違い」とは、どのようなものでしょう。また、その「違い」をなくすためには、どうすればよいのでしょうか。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 複数の事例から、身近な生活の中に潜む「あつてはならない違い」を考え、公正、公平な見方について考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 自分の考える「あつてはならない違い」を見つめ、公正で公平な社会をつくるために、自分には何ができるかを考えているか。
12月 （3週）	【B(9) 相互理解、寛容】 27 ソーシャル・ビュー——見えない人と楽しむ美術鑑賞 ★美術科／図書館活用／共生／福祉に関する教育	見えない人と楽しむ美術鑑賞について書かれた文章を通して、社会で他者と共に生きていくためにはどんなことが大切かを考えさせ、人には、それぞれの個性に根ざしたものの見方や考え方があることを理解し、互いの個性を尊重しながらよりよい社会を築いていこうとする実践意欲と態度を育てる。	社会で他者と共に生きていくためには、どんなことが大切なのだろう。 1 「共生」という言葉に対する自分のイメージを明らかにする。 2 「ソーシャル・ビュー——見えない人と楽しむ美術鑑賞」を読んで考える。 ○伊藤さんは、ソーシャル・ビューのどんなところに、おもしろさを感じたのでしょうか。 ◎一人一人の違いが生きる社会には、どんなよさがあるでしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ソーシャル・ビューから見えてくる、人と人との関わり方を知り、これまでになかった見方で、それぞれの個性を生かすとはどういうことなのかを考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 他者から学んだことや互いの立場や考えを尊重し合えた経験を振り返り、一人一人の違いを大切にしながら生きていくとはどういうことかを自分なりに考えているか。
コラム 人権 人権を大切にできる社会にするには				
ユニット 人として、よりよく生きていくためには？				

月（週）	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等と の関わり（★）〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
1 月（2 週）	【A(5) 真理の探究、創造】 28 鉄腕アトムをつくりたい——人工知能研究は人間探究 ★技術・家庭科／キャリア教育	人工知能研究にける筆者の経験や思いをつづった文章を通して、真理を探究する心について考えさせ、真理や真実を求め、好奇心をもって探究し続ける心情を育てる。	真理を探究する心について、考えよう。 1 「人工知能」について意見交換をする。 2 「鉄腕アトムをつくりたい——人工知能研究は人間探究」を読んで考える。 ○松原さんが、人工知能を研究するのは、どうしてでしょう。 ◎「知的好奇心」や「知的欲求」とは、どんな心でしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 筆者の経験や考え方を知り、友達の意見を聞くことで、真理を探究する心について、さまざまな見方で考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 真理を求め、好奇心をもって探究し続けることの大切さを、自分のこととして考えているか。
1 月（3 週）	【B(9) 相互理解、寛容】 29 恩讐の彼方に ★図書館活用	贖罪のために難事業に取り組む僧と、彼に復讐を企てる若者との葛藤を描いた小説を通して、寛容の心とはどんな心かについて考えさせ、人間のもつ醜さ乗り越え、「許す」ことの難しさを理解しようとする心情を育てる。	了海と実之助、それぞれの人物の視点を通して、人の心のありようについて、考えよう。 寛容の心とは、どんな心だろう。 1 誰かを許した経験や、許せなかった経験を振り返る。 2 「恩讐の彼方に」を読んで考える。 ○了海を討とうと洞窟に入っていった実之助が、そこで敵を討たなかったのは、どんな思いからでしょう。 ◎実之助が、父の敵である了海の手を取り、「全てを忘れ、ただただ感激の涙を流し合」うことができたのは、どうしてでしょう。 ○寛容の心とは、どんな心でしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 寛容の心とはどういうものかについて、登場人物の心を考えたり、友達の多様な考えを聞いたりして、自分の考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 登場人物のそれぞれの立場を想像し、自分だったらという想像をしながら、寛容の心について考えているか。
1 月（4 週）	【D(22) よりよく生きる喜び】 29 恩讐の彼方に ★図書館活用	贖罪のために難事業に取り組む僧と、彼に復讐を企てる若者との葛藤を描いた小説を通して、自分の弱さに向き合うとはどういうことかを考えさせ、人間がもつ、苦しみや良心の責めと向き合いながら生きようとする心情を育てる。	了海と実之助、それぞれの人物の視点を通して、人の心のありようについて、考えよう。 自分の弱さに向き合うとは、どういうことだろう。 1 自分の弱さを感じた経験を振り返る。 2 「恩讐の彼方に」を読んで考える。 ○了海は、どんな思いでつちを振るい続けたのでしょうか。 ◎了海と実之助が、「全てを忘れ、ただただ感激の涙を流し合った。」とき、二人はそれぞれ、どんな思いだったでしょう。 ○自分の弱さに向き合うとは、どういうことでしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 登場人物の心を考えたり、友達の多様な考えを聞いたりして、人が自分の弱さに向き合うとはどういうことなのかを考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 登場人物のそれぞれの立場を想像し、自分だったらという想像をしながら、人が自分の弱さや醜さを見つめ、よりよく生きようとする姿について考えているか。
ユニット 新しい進路へ羽ばたこう				
2 月（1 週）	【C(18) 国際理解、国際貢献】 30 希望の義足 ★図書館活用／共生／キャリア教育／国際理解教育／福祉に関する教育	ルワンダの内戦で負傷した人々に義足を提供するプロジェクトを立ち上げた吉田真美さんらの活動について書かれた文章を通して、他国の人と関わりながら生きていくのに大切なことは何かを考えさせ、他国の人々を尊重し、国際貢献に努めようとする実践意欲や態度を育てる。	他国の人と関わりながら生きていくのに大切なことは、何だろう。 1 自分たちが知っている、国際協力の分野で活躍している日本人について挙げる。 2 「希望の義足」を読んで考える。 ○真美さんが、ルワンダの人々のプライドのようなものを感じたときに気づいた自分の「甘さ」とは、どのような考えでしょう。 ◎真美さんは、どんな考えでパラリンピックにルワンダ代表を送りたいと思ったのでしょうか。 ○他国の人と関わりながら生きていくのに大切なことは、何でしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 支援する側とそれを受ける側、それぞれの立場や思いから、よりよい他国の人々との関わり方について考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 これから他国の人と関わっていく未来を思い描きながら、自分にとって大切なことを考えているか。

月（週）	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等と の関わり（★）〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
2月(2週)	【A(4)希望と勇氣、 克己と強い意志】 31 私の再出発 ★キャリア教育／福 祉に関する教育	78歳で夜間学級に入学し、81歳で卒業した後も学び続けよう と決意する見目律子さんの 作文を通して、自分を高めて いくことについて考えさせ、 目標をもって学び、困難を乗 り越えて、よりよく生きてい こうとする実践意欲と態度を 育てる。	自分を高めていくことについて、考えよう。 1 自分は何のために学校に通っているか、考える。 2 「私の再出発」を読んで考える。 ◎見目さんは、どんな思いで夜間学級に入学し、学び続けたのでしょうか。 ○あなたは、どんな目標に向かって学んでいきたいですか。 ○自分を高めていくことについて、考えましょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 作文の筆者の見目律子さんの思いに触れ、友達の多様な考えを聞き、学ぶことや自分を高めることの意義についてさまざまな視点から考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 困難や逆境に直面したときも、それに向き合い、自分自身を高めていくこととのつながりについて考えているか。
2月(3週)	【A(5)真理の探究、 創造】 32 「学び」の本質 を探ろう（まな びをプラス）	教科書に示された九つの問い をヒントに、他者と語り合う ことを通して「学び」の本質を 考えさせ、「学び」を探究する ことで人生を切り拓いて生き ていこうとする判断力を育て る。	「学び」の本質について友達といっしょに考え、自分の生き方を豊かにすることにつなげよう。 1 学ぶことについて、普段どのように思っているかを出し合う。 2 『「学び」の本質を探ろう』を読んで考える。 ○次の手順で、「学び」とはどのようなものか、その本質を探ってみましょう。 ①グループになって、自分は、どんなときに「学んでいる。」と実感したか、思い出せる限りの経験を出し合う。 ②グループで出し合った経験に、何か共通することがないか、キーワードを探ってみる。 ③②で話し合ったことをもとに、みんなが納得できる「学び」の本質をグループでまとめる。 ○「学び」の本質についてみんなで考えた結果、新たに発見したのは、どんなことでしょうか。 ◎今日、「学び」の本質を考えたことは、あなたのこれからの生活と、どんなところがつながるでしょうか。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 自分と他者との考えの違いを比較・検討しながら、これまで気づけなかった「学び」の本質について考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 みんなが納得できる『「学び」とは何か』という答えを創り上げることで、自分の考えを深めているか。
3月(1週)	【D(19)生命の尊さ】 33 命と向き合う ★理科／保健体育科 ／共生	生命誌研究者の中村桂子さん による、命に関する文章を読 み、話し合うことを通して、生 命の尊さについて考えさせ、 生命を尊ぶ実践意欲と態度を 育てる。	命の尊さについて、考えよう。 1 「生命の尊さ」についての、これまでの学びを振り返る。 2 「命と向き合う」を読んで考える。 ○今までに、命について考えてきたことを思い出しながら、「なぜ命は大切なのか」について、話し合いましょう。 ○生き物の三つの特徴を確かめたうえで、もう一度、「なぜ命は大切なのか」と「命を大切にするには、どうすればよいのか」について、話し合いましょう。 ◎あなたが考える、「命のある間を思い切り生き」るとは、どういうことでしょうか。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 教材や学級での話し合いを通して、命にはさまざまな側面があることを捉えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 これまでの自分の考えを振り返りながら、かけがえのない命を大切にすることについて、考えを深めているか。
3月(2週)	【内容項目を限定し ない】 34 一年間の学び を振り返ろう	これまでに記入した「まなび の記録」や「手紙～拝啓 十五 の君へ～」の歌詞をもとに、1 年間の道徳で学んだことを振 り返り、これからの自分の生 き方について考えを深め、学 んだことを生かしていこうと する実践意欲と態度を育て る。	この1年間で学んだことを振り返ろう。 1 第1教材を見ながら、本時の目的を確認する。 2 「まなびの記録」を見返し、1年間の道徳の授業を振り返る。 ○この1年間で、特に心に残った学びを三つ挙げ、どうして心に残ったのかを書いてみましょう。 ○自分はこの1年間でどのように成長したか、今の自分を見つめてみましょう。 ◎これからの自分について考えましょう。 3 未来の自分に手紙を書く。 ○次の「手紙～拝啓 十五の君へ～」の歌詞に込められた思いを想像しながら、自分が大切にしていきたいと思ったことを、未来の自分に伝える手紙に書きましょう。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 1年間の自分の変化・成長や、今後がんばりたいこと・大切にしたいことなど、さまざまな角度から自身の学びを振り返り、自己評価しているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 1年間の自分の変化・成長や、今後がんばりたいこと・大切にしたいことについて、自分の思いを見つめたり、「手紙～拝啓 十五の君へ～」を読んで話し合ったりすることで、よりよく生きていくことについて考えているか。

月（週）	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等と の関わり（★）〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
付録	【A(1) 自主、自律、 自由と責任】 手品師	男の子との約束を守った手品師の物語を通して、誠実とはどういうことかについて考えさせ、自ら考え判断し、誠実に生きようとする判断力を育てる。 小学校での既習の物語を通して、自らの考え方の変化や成長を確かめ、自己肯定感を育てる。	誠実とは、どういうことだろう。 1 「誠実」の意味について考える。 2 「手品師」を読んで考える。 ○手品師は、どんな気持ちで「きっと来るよ。」と、男の子に約束したのでしょうか。 ◎手品師は、本当に誠実といえるでしょうか。 ○誠実とは、どういうことでしょうか。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 自分の行動が、男の子や友人にどのような影響を与えるかを考えながら判断することの難しさを考え、誠実であるとはどういうことかを考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 小学生の頃に考えたことを思い出ししながら、これまでの自分を振り返り、誠実であることの難しさを考えながら、自分にとって、誠実に生きるとはどういうことかを考えているか。
付録	【C(10) 遵法精神、 公德心】 二通の手紙 ★キャリア教育／法 教育	規則より自分の考えを優先させ、姉弟を終了時間後入園させてしまったために起こったトラブルを描いた物語を通して、規則は何のためにあるのかを考えさせ、きまりの意義を理解し、それを守って行動しようとする判断力を育てる。	規則は、何のためにあるのだろう。 1 社会や学校など、自分たちの周りにある規則について考える。 2 「二通の手紙」を読んで考える。 ○元さんが、規則を知っていながら姉弟を動物園の中に入れたのは、どんな思いからでしょう。 ◎元さんが、「この年になって初めて考えさせられ」たのは、どんなことだったのでしょうか。 ○（社会や学校などの）規則は、何のためにあるでしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 主人公の思いや学級の話し合いを通して、多様な考えに触れ、規則の意義や、それを守ることの難しさや葛藤など、さまざまな側面から考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 本教材を通して自分自身のこれまでの生活を振り返ることから、自分に関わる法や規則の意義を見つめ直し、それについて考えているか。